

2012(平成24)年1月27日

日本珪藻学会 第33回大会開催のご案内

日本珪藻学会 第33回大会会長
産業技術総合研究所 地質調査総合センター 柳沢幸夫

日本珪藻学会第33回大会（共催：産業技術総合研究所 地質調査総合センター）を下記の要領で開催いたします。多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

1. 日程

2012(平成24)年5月12日(土), 13日(日)

2. 会場

産業技術総合研究所 共用講堂（〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央第1）

3. 参加費

一般会員は4,000円、学生および家族会員は2,000円(会費は当日会場の受付にて申し受けます)

4. 参加および発表の申込み方法

大会に参加される方は、研究発表の有無または共同発表者の有無に関わらず、下記のいずれかの方法で大会実行委員会までお申し込みください。できる限りE-mailをお願いします。

- a. 学会HPからダウンロードした申込書に必要事項をご記入の上E-mailで添付送付して下さい。
- b. 同封の申込書に記載された必要事項をメールに直接ご記入の上送信して下さい。
- c. 同封の申込書に必要事項をご記入の上、郵送して下さい。

5. 発表方法

発表形式は、口頭発表とポスター発表とします。

〈口頭発表〉

一般発表の各演題は発表12分、質疑応答3分です(計15分)。申込者数が多数の場合は発表形式をポスターに変更させて頂く場合があります。会場にはコンピュータに接続した液晶プロジェクターを用意します。コンピュータのOSおよびソフトは、Windows XP、PowerPoint 2010の予定です(変更の場合はプログラム送付時にお知らせします)。USBメモリーあるいはCDに発表ファイルを保存してご持参ください。

〈ポスター発表〉

ポスターの大きさは、縦180cm、横90cmです。貼付用具は大会実行委員会では準備しますが、画鋏等用意していただくと幸いです。

6. 講演要旨原稿

原稿は、A4サイズの内紙に100x150mmの範囲に納まるように仕上げ（書式は別紙参照、HPからダウンロード可能）、E-mailの添付ファイル(Word, PDF, Textファイル)、または郵送にてお送り下さい。要旨原稿はそのまま2/3程度に縮小され、日本珪藻学会誌「Diatom」に掲載されます。図・写真を入れる場合は、印刷のときに縮小されることを考慮し文字サイズ等を決めて下さい。

7. 交通手段

- ・つくばエクスプレス：つくば駅下車 関東鉄道バス荒川沖駅西口行き 並木2丁目下車 徒歩5分
- ・JR常磐線：荒川沖駅下車 関東鉄道バスつくばセンター行き 並木2丁目下車 徒歩5分
- ・常磐高速バスつくば号：東京駅八重洲南口乗車（約1時間）並木2丁目下車 徒歩5分
- ・自家用車利用：常磐道 桜土浦インター経緯 5分（車利用の方は入口で受付簿に記入）

8. 懇親会

会場：ホテルグランド東雲（<http://www.hg-shinonome.co.jp/index.htm>つくば駅徒歩10分）

会費：一般6,000円、学生3,000円。（会費は当日参加受付にて申し受けます）

9. 宿泊

懇親会会場のホテルグランド東雲（つくば駅から徒歩10分）の宿泊をお勧めします。

Tel: 029-856-2211 HP: <http://www.hg-shinonome.co.jp/index.htm>

懇親会当日の総会後に、大会会場からホテル行きの送迎バスが出発します。懇親会参加者は割引価格（朝食無5,250円）で、ホテルに宿泊できます。また、宿泊者対象のホテルから大会会場への送迎バスを翌朝8:30に予定しています。予約は、ホテルグランド東雲に、5/12に珪藻学会の懇親会に参加する者ですと伝え、各自で予約して下さい。

朝食は税別1000円でチェックイン時に申し込むことが出来ます。ウェストタワーに宿泊希望の方は、空きがあれば1000円追加で変更が可能です。なお、ホテルの予約は学会の参加申し込みと同時にできるだけ早めに各自で行って下さい。参加申し込み期間の後（3月9日以後）では、自動的に仮予約がキャンセルになってしまい、ハイシーズンですので、予約が取れない可能性があります。ご注意ください。

10. 締切

参加申込み 3月9日(金)必着

講演要旨原稿 4月10日(火)必着

11. 参加申込・要旨送付先（問い合わせ先）

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 中央第7事業所

産業技術総合研究所 地質情報研究部門 地球変動史研究グループ

柳沢幸夫気付 日本珪藻学会第33回大会実行委員会宛

参加申込・要旨送付先メール：diatom2012@m.aist.go.jp Phone: 029-861-2411（柳沢に直通）

12. 大会実行委員会 柳沢幸夫・辻 彰洋・澤井祐紀・納谷友規・辻野 匠